

222 再生プロジェクト報告書



届いた荷を開けて撮影



タンクに樹脂が溶けたような物がこびり付いている。ドライバーで削ってみると結構取れた。その後ホワイトガソリンでふき取りきれいになるが、コーションシール部は上手く取れなかった。



ベンチレーターは磨けば、そのまま使えそう。



ブラストを掛けてみてどこまで錆と異物が取れるか楽しみ・・・



全てバラした状態。パーツは難なく外れた。
ノブは歯ブラシで汚れを落とす。
ポンププランジャーのポンプカップのゴムは問題ないようなので、取り合えずそのまま使用してみる。
ベースレストは錆びているので、再塗装するか検討中。
新品を注文しておく。



タンク内のガソリンは腐っているようでとても臭いかったので、改めて白ガスで洗浄。

溶けてこびり付いた樹脂のような物を出せる限りとする。バルブやジェネレーターを洗浄しエアで吹く。

ポンププランジャーの清掃、ペイル及びベンチレーターを磨き汚れや錆び、ススを洗浄。



タンクをサンドブラストに掛けにプラサフを塗装後に黄色に塗装する。バーナー部とヒートシールド及びグローブもサンドブラスト掛け。グローブはスリガラス状にする。



燃料キャップもタンクと同色で塗装。メッキと両方選べるようにスペアで持っていたキャップを塗装。



太いタイプのベースレストの新品は入手不可能だったので、サイズを計りホームセンターで SUS のパイプを購入し切断。他にメッキ部品がないのでマッドブラックに塗装。



タンクを磨き部品の組み込みを始める。



ラスト掛け後、耐熱塗料で塗装したバーナー部とヒートシールドを取付ける。燃料を入れポンピングを行いマントルを取付けて点灯準備完了。(マントルは自宅に沢山ストックしている#21を仮にいれてみた)



ジュグジュと音がして無事点灯。約1時間燃焼実験を行い問題なし。



後はデカールを作って付ければ完成。しかし、どんな物にするか考案中！



ベンチレーターはオリジナルの茶のまま。黄色のタンクにマッドブラックのベースレスト、バーナー部そして赤いノブ。この色のコーディネートで OK か？検討中！



オリジナルの茶も捨てがたいが、やはりバーナー部と同色のマッドブラックに塗装することに決定。



裏はオリジナルを残し未塗装のまま。形状に違いはないと思っていたが、ベイル差込み口のところが違う。



ベンチレーターをマッドブラックに塗装後、デカールを貼れば完成。しかし、赤いノブが気になってきた。

燃料キャップはメッキよりタンクと同色を選ぶ。



完成間近だったが、どうしても赤ノブが気になり再びばらして黄色のタンクを剥離オレンジに再塗装。



塗装後、磨きをして再び部品の組み込みを行う。



コピーして作成した PEAK1 のデカールを貼る。デカールのサイズ決めるのに時間をかけました！



点灯確認。安定しています。



ベースレスト及びノブ付近



ポンププランジャー付近



ベンチレーターとベイルを取付け完成。

1月7日にバラシ始め、昨日（3月4日）完成しました。随分時間が掛かりましたが、週末で時間を取れる時にコツコツ作業しました。色合いも自分なりに気に入っています。



早くアウトドアで使ってみたいと思います。部品は新品の物を頂きましたが、なるべく再生しようと思い、ベースレストとグローブ及びマントル以外は再生しました。